

事務事業チェックシート

事務事業No 685 事業名 楽しい歌声の会開催委託事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		社会教育費	
	目		文化振興費	
	大事業		文化振興事業	
事項		楽しい歌声の会開催委託事業		

[長期総合計画]

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	4	文化・スポーツの振興
施策	2	芸術・文化の振興
基本方針	1	芸術・文化活動への支援

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	文化振興課	高松 通博(435-1194)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）		事業内容					
事業概要	合唱活動の輪が広がるように、団体の育成を目指す。		市内のコーラスグループの発表会である和歌山市楽しい歌声の会の開催を委託する。 ・委託先 和歌山市楽しい歌声の会 会長 津田 尚子 ・市民会館 小ホール ・コーラスグループ 33団体				
	実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
平成25年9月8日(日) 場所 市民会館小ホール 参加者 31団体600名		平成26年9月7日(日) 場所 市民会館小ホール 参加者 33団体600名	平成27年9月13日(日) 場所 市民会館小ホール 参加者 33団体600名	平成28年9月22日(木) 場所 市民会館小ホール 参加者 団体 名			

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	300	300	309	309	309	309	309	309	309	309
伸び率(%)	-	-	3.0%		0.0%		0.0%		0.0%	
人件費	常勤職員	708	726	729	715	801	861	861	861	861
	非常勤職員	81	101	101	94	94	105	105	105	105
	小計	789	827	830	809	895	966	966	966	966
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	300	300	309	309	309	309	309	309	309	309
所要人数	常勤職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
	非常勤職員	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
主な予算内訳	委託料309千円									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	発表会開催数	年度目標値			1	1	1	1	1
		実績値			1	1	1		
	単位 回	全体目標値	5	全体目標達成度	60.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%
		年度目標値		実績値		年度別達成度			
成果指標	参加団体数	年度目標値			35	35	35	35	35
		実績値			31	33	33		
	単位 団体	全体目標値	175	全体目標達成度	55.4%	年度別達成度	88.6%	94.3%	94.3%
		年度目標値		実績値		年度別達成度			
単位	全体目標値		全体目標達成度		年度別達成度				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	誰でも気軽に参加できることから、年々新しい出演団体が増えている事業であり、本市の各合唱団の発信点となっている。
「見直し」 「改善」案	委託先である楽しい歌声の会と更なる連携に努め、発表会の充実を図る。